

ねん 年
くみ 組
ばん 番
なまえ 名前

きよう
1.今日のねらい

- しょうしこうれいしゃかい
①少子高齢社会において、日常生活を送るうえで意識すべきことを考える。
じぶん み まも しゅだん じじよ きようじよ こうじよ
②リスクから自分の身を守る手段として、自助・共助・公助について理解する。
じじよ じぶん そな しゅだん よちよきん みんかんほけん とくちよう
③「自助」として、自分で備える手段の 預貯金と民間保険の特徴を理解する。

じぶん み まも
2.自分の身を守るために

①

じぶん そな
自分で備える

よちよきん
預貯金

みんかんほけん
民間保険

②

とも そな
共に備える
けんこうほけん ねんきん
健康保険や年金など
の「社会保険」

③

くに そな
国などが備えてくれる
せいかつ こま
生活に困っている人
などを支援

しゃかいほしょうせいど
社会保障制度

しゃかいほしょうせいど きようじよ こうじよ
3.「社会保障制度」とは【共助・公助】

しゃかいほしょうせいど
社会保障制度

しゃかい
社会
ほけん
保険

びようき ろうご かいご しつぎよう ばあい くに いってい きゅうふ おこな せいど
病気・老後・介護・失業などの場合に国などが一定の給付を行う制度
(公的医療保険、公的年金保険、公的介護保険 等)

しゃかい
社会
ふくし
福祉

しょう しゃ ぼし ふし かにてい たい こうてき しえん おこな せいど
障がい者や母子・父子家庭などに対して公的な支援を行う制度
(児童福祉、高齢者福祉 等)

こうてき
公的
ふじよ
扶助

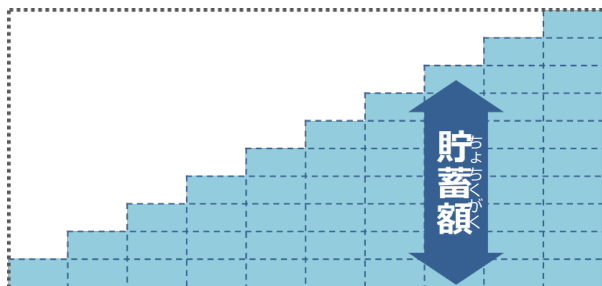
せいかつ ごんきゅう こくみん たい さいていげん せいかつ ほしょう じりつ たす
生活に困窮する国民に対して最低限の生活を保障し、自立を助けようとする制度(生活保護 等)

こうしゅう
公衆
えいせい
衛生

こくみん けんこう せいかつ きまざま じこう よぼう えいせい
国民が健康に生活できるよう様々な事項についての予防、衛生のための制度(予防接種 等)

4. 自分で備える手段の「預貯金」と「民間保険」【自助】

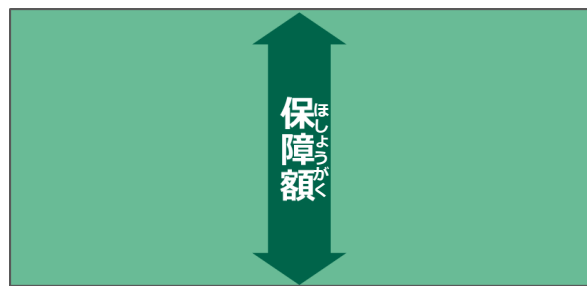
預貯金



特徴

目的のために貯める

民間保険



特徴

のリスクに備える

・「預貯金」と「民間保険」のメリット・デメリットについてまとめてみよう。

〈生命保険の種類〉

目的と保障の内容

種類



「死亡」の保障

すると、遺族の生活費等として
お金(保険金)を受け取れる

定期保険・養老保険
終身保険
など



「病気・ケガ」の保障

により入院や手術をすると
お金(給付金)を受け取れる

医療保険
など



「老後」の保障

あらかじめ決められた年齢になると
決められた期間お金(年金)を受け取れる

(個人)年金保険
など



「介護」の保障

状態になると
お金(給付金)を受け取れる

介護保険
など

5. まとめ

- ① で生きていくためには に気づくことが大切。
- ② リスクから自分の身を守る手段として共助・公助といった だけでなく、 や といった自助もある。
- ③ 社会保障制度で する部分を、自助である預貯金や民間保険を利用して準備することが大切。

・今日学んだことや気づいたことについて、書いてみよう。